



# ありがとう、旧庁舎。<sup>きゅうちょうしゃ</sup>

*Thank you for 82 years, old city hall.*

今から82年前の昭和11年3月10日、二日市町役場の庁舎が完成し、竣工式が行われました。昨年の12月まで市政の拠点であり続けた筑紫野市役所旧庁舎の長い歴史のプロローグです。

その後、戦後の高度成長期の人口流入や、行政需要の増加に伴い、増改築などを重ねます。施設や機能が分散し、いつしか「タコ足庁舎」と呼ばれるようになりました。

また、多くの建物が耐用年数を過ぎ、平成19年に実施した耐震診断の結果は「地震に対して危険性がある」。このままでは災害時の拠点としての機能を果たせないということが明らかになりました。

さまざまな意見を反映しながら新庁舎建設の計画を進め、約1年6カ月の工事期間を経て昨年11月に新庁舎が完成。旧庁舎は、12月28日の閉庁式をもって、その役目を終えました。

82年にわたって私たちを支えてくれた旧庁舎に、「ありがとう」。

そして、筑紫野市の新しい歴史が、新庁舎を拠点に、今、動き出します。

# 旧庁舎の記憶

1936

昭和11年、二日市町役場の新庁舎(現在の市役所旧庁舎本館のベース)が完成し、移転。



完成当時、2階建てだった二日市町役場

1954

昭和29年、二日市町役場の横に二日市町公民館(第1別館【子育て支援課】のベース)が完成。

1955

昭和30年、二日市町、山口村、御笠村、筑紫村、山家村が合併し、筑紫野町となる。



昭和47年頃の庁舎外観

1966

昭和41年、本館に西北棟【税務課】、東棟【秘書広報課】を増築。

1972

昭和47年、市制施行により筑紫野市となる。



昭和51年頃の市民課前

1976

昭和51年、後の第3別館【都市計画課】を建築。

1985

昭和60年、後の第2別館【福祉事務所】を建築。



旧庁舎の閉庁式で国旗、市旗を降納

1991

平成3年、本館に新棟【市民課】を増築、第4別館【教育委員会】、第5別館【農政課】を建築。現在の旧庁舎の外観が完成。

2018

平成30年11月、筑紫野市役所新庁舎完成。12月28日、閉庁。

※【 】内は、平成30年度に配置されていた主な課など



備品などの搬出完了後の第3別館

旧庁舎の近隣の皆さん  
また、旧庁舎に来庁した  
すべての皆さん、今まで  
ありがとうございました。  
また、移転に伴い、ト  
ラックの往来などが多く  
なり、ご迷惑をおかけし  
ました。ご協力、ありが  
とうございました。

これから新庁舎で、よ  
り一層皆さんに愛される  
市役所を目指して職員一  
同励みます。これからも  
よろしくお願ひします。



机、椅子やキャビネットなどは、老朽化したものを除き新庁舎でも引き続き使用します